

会 議 録

会議の名称	令和3年度 第2回 藤岡地域会議
開催日時	令和3年5月25日午後6時30分開会・午後7時28分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	<p>(1) (仮称) 渡良瀬サイクルパーク整備事業について (総合政策課スポーツ連携室情報提供)</p> <p>(2) 地域予算提案事業について</p> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市立地適正化計画の策定について (都市計画課情報提供) ・栃木市渡良瀬遊水地キャラクターアニメーション制作業務委託プロポーザル審査委員会委員の推薦について
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	6人
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○スポーツ連携室 ◎A委員	<p>1 開会</p> <p>2 新委員紹介 石川委員に代わり、藤岡地域自治会連合会より小林委員が新たに就任したため紹介を行った。</p> <p>3 あいさつ 片柳会長よりあいさつがあった。</p> <p>4 議事 (1) (仮称) 渡良瀬サイクルパーク整備事業について <説明> 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。</p> <p><質疑・意見等> テニスコートは今までのままなのか。整備後、管理運営についてはどうなるのか、また、管理室についてはどちらに設置するのか。</p>

○スポーツ連携室	<p>テニスコートについては、そのまま。利用についてはソフトボール場や野球場等の導線には全く影響はない。管理運営については、今年度整備し、来年度試行期間として委託方法等を検討していく。一度スポーツ連携室で管理運営をさせていただき、管理運営体制を1年間の中で試行しながら翌年度決定していきたい。事務室としては、ハートランド城の一角に管理者を1名おくことを今のところ想定しているが、協議によって変更もあり得るので確定はしていない。</p>
◎B委員	<p>パンプトラックは常設なのか、移動は可能なのか。毎月第3日曜日に気球の係留をしているが、同じ場所ではないか確認したい。</p>
○スポーツ連携室	<p>パンプトラックはパーツを組み合わせて作る。設置予定のパンプトラックは、1周50～60メートル。基本は渡良瀬運動公園に常設だが、イベント会場で使用希望があれば移動させることは可能。ある程度ニーズがあるか、渡良瀬運動公園で使用し検討していきたいので、当面は渡良瀬運動公園に設置予定。気球の係留を実施している場所は十分把握している。コースは確定していないが、渡良瀬運動公園の敷地は真ん中で分かれていて、係留場所とはかぶらない予定。また、係留は朝方のイベントで、風や雨で中止になることもある。その場合に、来た方が楽しめる施設が欲しいという要望も受けている。気球はできなくても、パンプトラックで楽しんだり、自転車走行できるよう連携は取っている。</p>
◎C委員	<p>遊具を作るという話があるが、自転車関連の遊具なのか。現在子どもが遊んでいる遊具がなくなってしまうのか。また、テニスコートをよく利用するが、テニスコートに行く際、工事期間中は何か問題はないのか。</p>
○スポーツ連携室	<p>遊具については、現在の木製遊具は老朽化が進んでいる為撤去する。その後、公園の利用者が遊べる遊具を設置する予定で、自転車関連の遊具ではない。工事は、重機を土手側から入れてもらう予定なので、施設の利用者に不便はないと思われる。</p>
◎A委員	<p>今まで藤岡町には児童館もないし、市で作る予定の子どもの施設も遠くて行きにくいので、予算をかけていただければ子どもが遊べる遊具をたくさん作っていただきたい。遊水地の動植物を見せられるような施設も併設できないか。また、自転車は、子どもたちが手ぶらで来ても借りられるようにしてもらいたい。先の話だが、完成後に藤岡町の子どもたちを招待して、サイクルパークを見せてあげたい。</p>
○スポーツ連携室	<p>遊具については、遊具の距離をどのくらい離すなど公園の基準があるようなので、その範囲の中で作っていきたい。遊水地に関する学習の場も併設となると、今回の交付金は遊具を作るためのものであるから、別の予算が必要になってしまう。ハートランド城の中でもまだ活性化されていない部分もあるので、どのように活かしていくかと併せて考えていきたい。手ぶらで自転車を利用する件だが、総合政策課で自転車事業を行った際、女性が乗れるようなロードバイクを何台か購入しているので、活用できればと考えている。ママチャリと呼ばれるような自転車については、アクリメーション振興財団でレンタルをして</p>

	<p>いるので今後調整していきたい。式典的なものも予定しているので、ただ見るだけではなく学校に依頼をかけ、学校ごとに使っていただける機会を図ってきたい。ラムサール条約締結後、何もできていないという意見等も聞いているので、運動公園の活用を図っていきたい。今年度整備し、来年度試行するが、その中でご意見があればお伺いしたい。</p>
◎会長	<p>有料制とする場合があるというが、現時点ではどのように考えているか。また、利用時間や管理などをどのように考えているか。</p>
○スポーツ連携室	<p>渡良瀬運動公園の管理は、公園緑地課が行っている。施設の貸し出しは公民館係が担当している。パンプトラックができた際どうするかは現在検討中。利用時間は運動公園の利用時間と同じ9時～17時を想定している。週末に自転車の大会などを民間の企業が開催したい場合は、料金を取って貸し出していきたい。ただ、費用ばかりかかかってしまうと継続できない。また、施設を作っただけで藤岡地域が活性化するものではなく、いかに藤岡地域に訪れた方にお金をおとしてもらえるかなどマッチングが必要だと思っている。今後、今ある施設を活用し、色々な場所との融合を図っていけるよう関係各課との調整をしていきたい。</p>
◎会長	<p>原則は無料ということによいのか。専用利用の際有料ということによいのか。</p>
○スポーツ連携室	<p>自転車コースの安全管理の問題もあるので、例えば個人に1時間200円で貸すようなことも想定している。藤岡地域で運用するにはどのような形がよいか今後検討していく。幅広い選択肢があることをご理解いただきたい。</p>
◎会長	<p>できるだけ利用しやすいような形で検討して欲しい。他に意見はないか。</p> <p style="text-align: center;">— 異議なし —</p>
◎会長	<p>議事の終了により、スポーツ連携室に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。</p> <p style="text-align: center;">— スポーツ連携室職員は退席 —</p>
	<p>(2) 地域予算提案事業について</p>
◎会長	<p>事務局に対し、説明を求めた。</p>
○事務局	<p>資料に基づき説明した。</p>
◎会長	<p>まず、お諮りしたい。事務局から説明があったが、事業を単年で実施するか、隔年で実施するか意見を伺いたい。</p>
◎D委員	<p>過去の流れからすると単年だと予算化される金額が少ないので、物品の購入や整備で使われてきた。私の意見としては、隔年で事業を実施してみたい。</p>
◎会長	<p>1期以上経験した委員からのご意見を伺いたい。</p>
◎E委員	<p>1期経験してみて、単年だと予算も限られてしまうので、隔年がいいと思う。</p>
◎B委員	<p>1期経験させていただいたが、単年だとベンチなどの物品購入になってしまう。大きな予算があれば色々な考えが出てくると思うので、隔年で賛成。継続の事業は今年度の予算として計上し、残りの予算分の事業を委員で提案してあげたら良いと思う。</p>
◎F委員	<p>文化団体に意見を聞くと、ベンチ設置のような事業ではなく、イベントのよ</p>

	<p>うな事業をやって欲しいという意見が出た。単年よりも隔年で提案していく方向で良いと思う。</p>
◎A委員	<p>他の地域も看板やベンチ設置などの事業が多い。予算面からそうなるのではないか。隔年で実施した方が予算も増えるのもっと違ったものができるのではないか。</p>
◎G委員	<p>昨年度最後の地域会議で振り返りを実施したが、単年だと課題を挙げる時間がなく、どういうことを実施したらよいか分からず、提案もあまり数が挙がらない状況だった。計画を見ると隔年で実施した方が色々な提議ができ、委員の意見も聞けるのではないかと思いますので隔年でお願いしたい。</p>
◎会長	<p>経験のある副会長はどうか。</p>
◎H委員	<p>前回自治会連合会から選出され出席したが、何が何だか分からないまま事業が決定して行ってしまった。予算を翌年に繰り越せるのであれば、継続事業はそのまま実施していただいて、残りの予算を使い隔年で実施していったらよいのではないかと。</p>
◎会長	<p>藤岡地域については隔年実施でよろしいか。</p>
	<p>—異議なし—</p>
◎会長	<p>隔年実施で決定させていただく。藤岡駅の看板掲出事業については、継続事業として来年再来年予算として使い、残りの分を事業の予算としたい。</p>
◎会長	<p>次の議題に入ることを述べた。</p>
	<p>(3) その他</p>
◎会長	<p>・栃木市立地適正化計画の策定について（都市計画課情報提供） 事務局に対し、説明を求めた。</p>
○事務局	<p>栃木市立地適正化計画の策定についての情報提供となる。令和2年6月の地域会議において素案についての意見聴取があったと思うが、計画の取りまとめが完了しその概要版が出来上がった。中身については後ほど目を通していただきたい。</p>
◎会長	<p>事務局から説明があった通り、情報提供となるのでご一読して欲しい。</p>
◎会長	<p>・栃木市渡良瀬遊水地キャラクターアニメーション制作業務委託プロポーザル審査委員会委員の推薦について 事務局に対し、説明を求めた。</p>
○事務局	<p>渡良瀬遊水地課では、令和2年度に当地域会議より提案した地域予算により、今年度遊水地キャラクター動画作成事業を実施する。業務を発注するにあたり、プロポーザル審査委員会を設置する。当地域会議委員より男女1名ずつの推薦依頼が来ている。1回目の委員会を6月17日（木）、2回目を7月26日の週に予定している。委員会の主な業務は、実際に業者側に示す提案要領等の検討とプレゼンテーション時における審査となる。委員会のメンバーは、7名での構成を予定している。</p>
◎会長	<p>どなたかご協力いただける方がいれば、お願いしたい。</p>

◎E委員	昨年発案しているので、立候補します。
◎会長	身内に同業者がいるので、大変申し訳ないが他の方をお願いしたい。
◎C委員	栃木女子高校生が制作したキャラクターを動画にすることだが、初めての地域会議委員で問題なければ立候補したい。
◎B委員	立候補します。
◎会長	五月女委員と大澤委員を推薦することよろしいか。 —異議なし—
◎会長	では、事務局には所定の手続きをお願いする。事務局から何かあるか。 —特になし—
◎会長	委員から何かあるか。
◎E委員	ハーランドまちづくり隊（実働組織）の概要を説明。その後、会長に対し、ハーランドまちづくり隊会長があいさつをしてよいか伺った。
◎会長	—了承—
◎ハーランドまちづくり隊会長	ハーランドまちづくり隊会長よりあいさつがあった。
◎会長	他に意見等がないため、以上で（3）その他の協議を終了するとともに次第4の議事を終了することを述べた。
○事務局	5 その他 事務局から以下の2点について連絡した。 ・「地域会議委員の名簿の配布」について ・「第1回地域会議会議録の写し」について 次回の地域会議は、令和3年6月22日（火）午後6時30分から同会場で行う予定である旨を連絡した。
○事務局	6 閉会 午後7時28分をもって第2回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会長	片柳理光	副会長	進上一巳
委員	青木雅之	委員	飯塚豊
委員	岡弘樹	委員	小倉洋子
委員	五月女博美	委員	星野清
委員	小林一豊	委員	大澤孝子
委員	野澤和子	委員	松島宏恵
委員	石川淳子	委員	伊勢智恵
委員	平塚亜季子		

欠席者（委員）

委員 福地克人

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

寺崎公夫（課長）	田中徹（副主幹兼地域づくり推進係長）
北村あゆみ（地域づくり推進係主査）	

出席者（担当課）

総合政策部スポーツ連携室

茂呂一則（室長）	小林博己（室長補佐兼スポーツ連携係長）
----------	---------------------